



富士山麓に群生する外来植物の駆除作業に取り組む参加者—29日午前、富士宮市内

富士山麓の 外来種駆除

ドコモ東海支社など

NTTドコモ東海支社とドコモCS東海は29日、富士宮市の富士山麓で、外来植物の駆除活動を行った。地域貢献と環境保護活動の一環。県内の社員と家族ら30人が参加した。

駆除したのは、北米原産の多年草「オオキケンケイギク」。繁殖力が強く、在来の野草の生育に悪影響を与える外来植物として知られる。参加者は富士山の環境保護を行うNPO法人富士山クラブの案内で、国道469号沿いに群生するオオキケンケイギクを根気よく抜き取った。